

---

---

2019 年度（平成 31 年度）

# 事業計画書

平成 31 年 3 月 20 日

学校法人 玉手山学園

---

---

# I. 事業計画策定にあたって

## 第3期(2018~2022)学園中長期計画 2年目 (2019年度)

面白い学園であるために

「誠実」そして「創意工夫」「やってみよう」

学園教育活動の基本姿勢は「誠実」であること、そして「創意工夫」と「やってみよう」の精神・実践です。できない理由より、できる方法を考える組織、それが面白い(健全な)学園です。



学園新校舎(2020.5竣工予定)  
学生を“大化け”させる  
ここに集まり成長する(学ぶ)

「夢と志」を育てる学園 ～感動・感謝との出会い～

学園に来たら元気・やる気が出てきた、夢中になれるものが見つかった。教職員が各々の持ち味を生かして、“感動・感謝との出会い”を創出し学生・生徒・園児たちにプレゼントすれば、そこに「夢と志」が育ちます。



Tama Square (たまひろば)と高校本館  
夢と志が集まる場所 学園の新しい顔  
ピクニックする園児たちと高校生♪

### 3号(0~2歳)認定児保育スタート(2019.4~)

良質の保育を長時間 0歳から

平成31年4月から、0~2歳児の保育が新たに始まります。チャレンジする、こども園教職員を誇りに思います。こどもは未来社会の宝、専用の新棟で園児をお迎えします。“WAKUWAKU”やりがいのある仕事です。



幼稚園新園舎(2019.3竣工)  
ここで0~2歳児の保育にチャレンジ  
WAKUWAKU

### 2019年度の取り組みキーワード 一部紹介

「感恩」 夢と志 あいさつ 0~2歳児 新園舎

教育の質向上(勉強(自習)時間) 卒業率向上

学園新校舎(学ぶ 伸びる)着工 グラウンド人工芝化

「食」(Tama Café)向上 “リハビリテーション診療所”充実

地域連携 Open Campus Website



食堂リニューアル(Tama Café)  
「美味しく 健康的 オシャレ 安く いつでも」に  
チャレンジし続ける

### For the students の視座

2019年度の学園事業計画を策定しました。これらの事業の基本的視座、それは“*For the students*”、そして学生・生徒・園児たちの豊かな心(夢、志)の成長です。

「何ができるのか 何をすべきか」教職員が各自の役割を自覚し総力を結集し、事業計画を遂行し、教職員の豊かな心も成長するよう願っています。

感恩

学校法人 玉手山学園  
理事長・学園長 江端 源治

## 建学の精神「感恩」

人は さまざまな恩恵のもとで 生かされている  
この真理に目覚め 感動と感謝から生まれる 豊かな心と情熱をもって  
人の幸せを願い 行動するとき 私たちは成長し 社会に貢献できる

～「ありがとう」に出会い 気づき 感動 感謝の行動から  
新しい「ありがとう」が生まれる～

## 使命

建学の精神「感恩」を実践する人を育成し 豊かな未来社会をつくる

## 綱領

1. 学生 生徒 園児のもてる力 志をひきだす  
その教育実践により 学園職員も豊かになる
2. 教育人としての自覚のもと 自己の能力および人格の向上に努め  
その使命を誠実に遂行し 未来を拓く「知」を継承 創造する
3. 各校園は 教育理念のもと 具体的な教育目標を掲げ  
常に改革の意識をもって 創意工夫 試行を重ね その達成に総力を結集する
4. 継続 発展を支える確かな組織力と 健全な財政基盤を確立する

## ビジョン

### 【玉手山学園の実践・実現】

1. 夢と志を育てる学園（学園ブランドに）  
～笑顔 あいさつ 優しさを大切に～
2. 学園教育力の向上
  - ・教育の質向上（学修成果（できるようになる）・修学成就）
  - ・組織安定
  - ・4校園体制堅持（大学 短期大学 高等学校 認定こども園）
  - ・健全収支
3. 地域共生 社会に愛され 成長する学園
4. 教育環境の充実（安心 安全 快適 ECO）
5. 学園総合力の向上
  - ・各校園の相互協力（学園ファミリー意識）

## II. 法人の概要

### 1. 設置する学校

学校名	学部・学科・専攻等	開設年度	
関西福祉科学大学	社会福祉学研究科	臨床福祉学専攻（博士前期課程）	平成 13 年
		臨床福祉学専攻（博士後期課程）	平成 15 年
		心理臨床学専攻（修士課程）	平成 15 年
	社会福祉学部	社会福祉学科	平成 9 年
		臨床心理学科	平成 15 年
	心理科学部	心理科学科	平成 28 年
	教育学部	教育学科	平成 28 年
		子ども教育専攻	
		発達支援教育専攻	
	健康福祉学部	健康科学科	平成 15 年
福祉栄養学科		平成 15 年	
保健医療学部	リハビリテーション学科	平成 23 年	
	理学療法学専攻		
	作業療法学専攻		
	言語聴覚学専攻		平成 27 年
関西女子短期大学	保育学科	昭和 40 年	
	養護保健学科	昭和 42 年	
	歯科衛生学科	平成 17 年	
	医療秘書学科	平成 23 年	
関西福祉科学大学高等学校	全日課程普通科	昭和 17 年	
認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園		昭和 40 年	

※関西福祉科学大学社会福祉学部臨床心理学科は平成 28 年 4 月より学生募集停止

### 2. 学生・生徒・園児数

＜関西福祉科学大学＞

（単位：名）

研究科・学部・学科・専攻等	入学定員	編入学定員 (3 年次)	収容定員	在籍者数(H31.4.1)					H30 年度 卒業生数	
				1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	計		
社会福祉学 研究科	臨床福祉学専攻(博士前期課程)	20	0	40	5	3			8	3
	臨床福祉学専攻(博士後期課程)	3	0	9	0	1	2		3	9
	心理臨床学専攻(修士課程)	10	0	20	7	6			13	3
大学院 計	33	0	69	12	10	2		24	15	
社会福祉学部	社会福祉学科	140	20	600	145	146	147	192	630	180
	臨床心理学科							9	9	48
	計	140	20	600	145	146	147	201	639	228
心理科学部	心理科学科	110	10	460	126	79	91	100	396	—
	計	110	10	460	126	79	91	100	396	—
教育学部	教育学科	100	0	400	82	70	76	76	304	—
	子ども教育専攻	50	0	200	33	25	26	25	109	—
	発達支援教育専攻	50	0	200	49	45	50	51	195	—
	計	100	0	400	82	70	76	76	304	—
健康福祉学部	健康科学科	80	10	340	83	63	79	77	302	82
	福祉栄養学科	80	5	330	61	70	78	75	284	76
	計	160	15	670	144	133	157	152	586	158
保健医療学部	リハビリテーション学科	170	0	680	187	183	163	111	644	126
	理学療法学専攻	80	0	320	87	85	76	54	302	69
	作業療法学専攻	50	0	200	58	53	56	37	204	37
	言語聴覚学専攻	40	0	160	42	45	31	20	138	20
	計	170	0	680	187	183	163	111	644	126
大学 計	680	45	2,810	684	611	634	640	2,569	512	

※社会福祉学科は平成 28 年 4 月より入学定員変更 180 名→140 名

※社会福祉学科は平成 28 年 4 月より編入学定員変更 40 名→20 名

※臨床心理学科は平成 28 年 4 月より学生募集停止

※心理科学科、教育学科は平成 28 年 4 月開設

※リハビリテーション学科作業療法学専攻は平成 28 年 4 月より入学定員変更 40 名→50 名

< 関西女子短期大学 >

(単位：名)

学科・専攻科	入学定員	収容定員	在籍者数(H31.4.1)				H30年度卒業生数
			1年生	2年生	3年生	計	
保育学科	120	240	95	84		179	124
養護保健学科	40	80	44	44		88	42
歯科衛生学科	100	300	115	104	115	334	112
医療秘書学科	40	80	27	27		54	43
短大 計	300	700	281	259	115	655	321

< 関西福祉科学大学高等学校 >

(単位：名)

学校名	入学定員	収容定員	在籍者数(H31.4.1)				H30年度卒業生数
			1年生	2年生	3年生	計	
関西福祉科学大学高等学校	270	810	413	354	310	1,077	398

※入学定員は公募入学定員を表記 (H29年度 270名、H30年度 270名、H31年度 270名)  
 学則上の入学定員は 470名

< 認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園 >

(単位：名)

学校名	入学定員	利用定員	在園児数(H31.4.1)								H30年度卒園児数
			0歳児	1歳児	2歳児	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	
認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園	—	419	1	7	8	—	73	108	122	319	113

### 3. 専任教職員数

(単位：名)

学校名	H31年度現員 (H31.4.1)		計
	教員	職員	
関西福祉科学大学	132	54	186
関西女子短期大学	38	12	50
関西福祉科学大学高等学校	60	5	65
認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園	25	0	25
法人	0	2	2
法人本部	0	17	17
関西福祉科学大学附属総合リハビリテーション診療所	0	4	4
合計	255	94	349

[専任教員内訳] (H31.4.1)

< 関西福祉科学大学 >

(単位：名)

学部・学科		大学設置基準上 必要な専任教員数		教授		准教授		講師		助教		助手		計	
		専任教員	うち教授	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
社会福祉学部	社会福祉学科	14	7	5	6	3	7	1	1	1	1	0	0	10	15
心理科学部	心理科学科	10	5	8	2	1	3	1	0	0	0	0	0	10	5
教育学部	教育学科	10	5	8	4	3	3	3	1	0	0	0	0	14	8
健康福祉学部	健康科学科	14	7	8	3	1	3	1	1	0	0	0	0	10	7
	福祉栄養学科	10	5	5	3	2	3	2	1	0	0	0	0	9	7
保健医療学部	リハビリテーション学科	17	9	10	3	3	7	4	3	7	0	0	0	24	13
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数		28	14												
合計		103	52	44	21	13	26	12	7	8	1	0	0	77	55

※臨床心理学科は、心理科学部へ改組のため平成28年4月より学生募集停止

※専任教員数には、学長・副学長兼務者(2名)を含む

< 関西女子短期大学 >

(単位：名)

学科	短大設置基準上 必要な専任教員数		教授		准教授		講師		助教		助手		計		
	専任教員	うち教授	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
保育学科	10	3	1	2	1	3	0	3	0	1	0	0	2	9	
養護保健学科	4	2	4	0	0	3	0	0	0	0	0	0	4	3	
歯科衛生学科	6	2	3	4	0	0	0	2	0	2	0	3	3	11	
医療秘書学科	4	2	2	0	0	1	1	2	0	0	0	0	3	3	
短期大学全体の入学定員に応じ定める専任教員数		5	2												
合計		29	11	10	6	1	7	1	7	0	3	0	3	12	26

※専任教員数には、学長兼務者(1名)含む

< 関西福祉科学大学高等学校 >

< 認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園 >

(単位：名)

学校名	専任教員数		計
	男	女	
関西福祉科学大学高等学校	48	12	60
認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園	1	24	25

### Ⅲ. 事業計画の概要（重点施策）

#### 関西福祉科学大学

1. 笑顔、あいさつの励行（教職員から学生に）
2. 主体的な学修時間の増加
3. 国家試験、各種資格試験等の合格支援
4. 地域連携公認プログラムの推進
5. 広報活動の活性化

#### 関西女子短期大学

1. 建学の精神「感恩」の実践
2. 主体的な学習時間の増加
3. 教員の和及び教員と学生の和
4. 入学定員の充足
5. 同窓会活動の充実

#### 関西福祉科学大学高等学校

1. 生徒が、生き生きと学校生活を送ることができるよう、次の5項目を実践  
①授業を大切に ② 時間を守る ③ 笑顔で挨拶  
④ 「ありがとう」の心を大切に ⑤ 課外活動を活発に
2. 進路実績向上とグローバル視点での教育実践
3. 課外活動へ積極的参加できる教育環境整備
4. 生徒との信頼関係を築き、満足度を上げる取り組みを実践

#### 認定こども園 関西女子短期大学附属幼稚園

1. 保育実践力、教員として望ましい資質、能力の向上
2. 魅力ある子育て支援体制の具現化
3. 生活環境、施設設備の充実と整備、楽しく活気あるこども園の構築  
・3号認定児受け入れのための環境整備と預かり保育の充実・異年齢児保育の内容を充実させる
4. 魅力的な広報活動の実施と園児の確保

#### 法人本部

1. 教育環境の充実 — 学園新校舎計画の推進  
学園本館1階食堂（*Tama Café*）の更なる充実  
*Tama Square*（愛称たまひろば）の活用推進
2. 「玉手山学園“災害時”行動構想と備え」の推進
3. 職員のさらなる能力開発、視野・見識の拡大
4. より良い就労環境に向けた取り組み
5. 安定した財政基盤の確立

## IV. 財務の概要

### 1. 平成 31 年度予算編成の基本方針

わが学園は、建学の精神「感恩」を実践する人を育成し、豊かな未来社会をつくることをその使命としています。

各校園は、その実現に向けてそれぞれの基本理念（使命、教育理念、教育目的・目標）を掲げ、総力を結集して教育事業活動に邁進しています。

教育事業活動を遂行する主たる財源は、学生・生徒・園児からの学納金です。彼らの「夢と志」を伸ばし育てるため、限られた財源で最大限の教育効果をあげなければなりません。

平成 31 年度予算策定にあたり、以下に学園予算編成基本方針を示します。

- ① 学園の発展的継続・改革を支える財政基盤の充実  
事業活動収入（学納金、経常費補助金及び競争的外部資金の獲得、寄付金、その他の収入他）の安定と拡大
- ② 学園第 3 期中長期計画、平成 31 年度学園行動計画推進に向けた予算措置
- ③ 教育の質及び研究力の向上のための積極的投資
- ④ 構成員全員による経営観念を意識した、教育への投資効率の向上  
部門別「健全収支」・「標準運営費」概念の定着と実践  
費用対効果を最大限に追及（無駄を省いた予算編成）
- ⑤ 適切な組織作り（健全収支計画を注視）と人員配置計画による総人件費の制御

### 2. 予算の概要

#### (1) 資金収支計算書（内訳表ベース）

（単位：百万円）

	平成 31 年度予算	平成 30 年度予算
資金収入合計	5,794	6,199
資金支出合計	7,305	6,590
資金収支差額	△1,511	△391

平成 31 年度予算は、施設や設備など投資に係る支出が大きいため、収支の均衡を欠く予算編成となりました。

資金収入は、前年度の学園新校舎建設に係る第 2 号基本金引当特定資産取崩収入が大きかったため、前年度比 405 百万円減の 5,794 百万円となりました。

資金支出は、学園新校舎建設など、積極的な投資を含んだものとなり、前年度比 715 百万円増の 7,305 百万円となりました。

その結果、資金収支差額が△1,511 百万円となり、次年度繰越資金が減少する予算編成となりました。

#### (2) 事業活動収支計算書

（単位：百万円）

	平成 31 年度予算	平成 30 年度予算	増減
教育活動収入計	5,777	5,781	△4
教育活動支出計	5,938	5,959	△21
教育活動収支差額	△161	△178	17
教育活動外収入計	16	17	△1
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	16	17	△1
経常収支差額	△145	△161	16
特別収入計	0	0	0
特別支出計	18	4	14
特別収支差額	△18	△4	△14
〔予備費〕	20	20	0
基本金組入前当年度収支差額	△183	△185	2
基本金組入額合計	△1,993	△800	△1,193
当年度収支差額	△2,176	△985	△1,191

（参考）

事業活動収入	5,793	5,798	△5
事業活動支出	5,976	5,983	△7



事業活動収入は、学生・生徒等の減少により納付金が減少するものの、経常費等補助金等が増加する見込みであり、全体ではほぼ横ばいの前年度比 5 百万円減の 5,793 百万円となりました。

事業活動支出は、人件費が減少するものの、教育研究経費等が増加する見込みであり、全体ではほぼ横ばいの前年度比 7 百万円減の 5,976 百万円となりました。

基本金組入額は、学園新校舎の建築額が大きく、前年度比 1,193 百万円増の 1,993 百万円となりました。

その結果、基本金組入前当年度収支差額は前年度比 2 百万円増で△183 百万円、基本金組入後の当年度収支差額は前年度比 1,191 百万円減で△2,176 百万円となり、翌年度繰越収支差額が減少する予算編成となりました。

### 3. 主要財務指標

	H28 年度	H29 年度	H30 年度 (予算)	H31 年度 (予算)	(%) 全国平均 (H29 年度)
人件費比率	58.8	58.6	60.9	60.2	53.8
人件費依存率	79.4	78.2	80.3	80.2	71.9
教育研究経費比率	27.5	33.1	32.7	33.0	33.3
管理経費比率	9.1	9.2	9.2	9.3	8.8
事業活動収支差額比率	10.6	△1.0	△3.2	△3.2	4.9
基本金組入後収支比率	116.4	102.3	125.7	157.2	106.5
学生・生徒等納付金比率	74.0	74.9	75.8	75.1	74.7
補助金比率	25.8	21.0	19.1	20.1	12.5
減価償却額比率	10.4	10.3	10.2	10.6	11.9

(医歯科系法人を除く)

◇ 各比率は以下による

人件費比率	(人件費／経常収入)
人件費依存率	(人件費／納付金)
教育研究経費比率	(教育研究経費／経常収入)
管理経費比率	(管理経費／経常収入)
事業活動収支差額比率	(基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入)
基本金組入後収支比率	(事業活動支出／(事業活動収入－基本金組入額))
学生・生徒等納付金比率	(納付金／経常収入)
補助金比率	(補助金／事業活動収入)
減価償却額比率	(減価償却額／経常支出)

(注) 「経常収入」＝教育活動収入計＋教育活動外収入計

「経常支出」＝教育活動支出計＋教育活動外支出計

以上